

オンラインを活用した子どもの心のケア

Zoom等のオンラインは、子どもの表情や動きが分かるのが利点です。



お互いの顔が見えるので、子どもとの信頼関係をつくる、よい機会です。

心のケアのポイント

- 先生や友だちの顔を見ることができただけで、子どもは安心します。
- 先生が笑顔で語りかけると、子どもも話しくなります。
- 子どもの困りや不安を、受け止めて聞いてください。

こんなことも
気を付けて
ください。



画面でわかる虐待疑いの子どもの様子

- 表情（暗かったり、表情が乏しくないか）
 - 顔色（血色が悪くないか）
 - 身なり（服が汚れていたり、髪がぼさぼさだったりしていないか）
 - 室内の様子（散らかっていないか）
- もちろん、傷や痣、以前に比べて痩せていないかもポイントです。

言葉による暴力を受けている場合は、「どうせ自分なんて」のように自己否定的な発言が多いかもしれません。

保護者の支配が強い場合は、一つ一つ確認したり、ちらちら保護者を見るかもしれません。

暴力を受けている場合は、他の子どもに対して攻撃的になるかもしれません。